

本システムに係る「さがみロボット産業特区」での支援について

○ 平成 25 年度の支援

公募型「ロボット実証実験支援事業」で採択し実証実験を実施。心の状態が通常とは異なると想定される方（精神疾患・脳疾患で入院中の患者）の声のデータを収集し、カウンセラーが被験者のメンタル面を評価した結果と比較した。

- ・ **実証期間**
平成 26 年 1 月 6 日（月）～31 日（金）
- ・ **実証場所**
七沢リハビリテーション病院脳血管センター
（厚木市七沢 1304）
- ・ **被験者**
4 名



⇒ システムの基礎となるパラメータと、カウンセラーの評価結果との間に相関関係が認められ、本システムの早期実用化が期待される状況となった。

これを受け、平成 26 年 3 月 28 日の「さがみロボット産業特区協議会」において、重点プロジェクトとして今後も支援していく旨を決定した。

○ 平成 26 年度の支援

重点プロジェクトとして、さらに測定の精度を高めるため再実証を実施。

実証期間を約 3 か月に延長し、被験者も約 2 倍に増やすなど規模を拡大して、さらに音声データを収集した。

- ・ **実証期間**
平成 26 年 10 月 22 日（水）～平成 27 年 1 月 30 日（金）
- ・ **実証場所**
七沢リハビリテーション病院脳血管センター
- ・ **被験者**
9 名

⇒ 特に疾患の無い人のデータとの比較でも有意な差が見られ、実用化に向け貴重なデータとなった。